

浜田林業部トピックス(10月号)

TOPICS 1

雲城小学校でクマの学習会を開催しました

10月11日に浜田市金城町の雲城小学校でクマの学習会を行いました。この学習会は、全国的なクマの出没多発を受け、雲城小学校PTAからクマと遭遇した時の対処法を知りたいとの依頼があり実施したもので、児童とその保護者、学校教諭など40名の参加がありました。今回の対象は小学1～6年生の児童とその保護者ということで、写真やクイズを織り交ぜて親子で考えてもらえるようにしました。

クマと遭遇した時の対処法については、クマ、児童役それぞれに扮した浜田市職員と協力し、寸劇を交えて説明を行いました。また、クマの大きさを実感してもらうために中山間地域研究センターから借り受けたクマの剥製は児童に大人気でした。

児童は大盛り上がりで、食べたものによってクマのフンの色が変わることや、1本の柿の木に1200個近くの実がついていることなどに驚きの声が上がっていました。40分間の学習会は終始和やかな雰囲気でした。



学習会の様子



クマの剥製は児童に大人気

○クマと遭遇した時の対処法

1 クマがこちらに気づいていない場合

- ・気づかれないようにその場から立ち去りましょう。

2 クマがこちらに気づいている場合

- ・クマとの距離が十分にある場合は、ゆっくりと後ずさりして逃げましょう。背中を向けて走って逃げると本能的に追いかけてくる可能性があります。

3 至近距離でクマに遭遇した場合

- ・攻撃されそうになったら、両腕で顔や頭を覆い、うつ伏せになるなどしてダメージを最小限にとどめることが重要です。クマは一撃を与えた後すぐに逃げる人が多いとされています。

○クマがよく活動する時間帯

森で暮らすクマは昼行性ですが、人里を下りて行動する時には夜行性になることが知られています。夕方や早朝に活発になると言われていますので、特に注意しましょう。

○クマと出会わないために

クマは耳がよいので、山に入る場合は鈴やラジオなど音が出るものを携帯しましょう。雨の日や沢沿いは音が伝わりづらいため、意識して大きな声を出しましょう。